

選考方法・評価などについて

AO入試(前期)選考方法

① エントリーシート

志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 実習体験(グループワーク)

教員の指導にしたがって、グループで作品をつくります。実習体験2日目に、与えられたテーマにそってレポートを作成します。

③ 面談

実習体験での経験をもとに、面談を行います。まずは、実習体験での印象や感想を述べてください。そうした会話をきっかけに、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見出すことを目的とします。自分をアピールできる効果的な自己PR資料(作品に限らず、どのような形式のものでもかまいません)を持参してください。

実習体験の例

いくつかのモチーフ(素材)を使って、グループで議論しながら、個人の作品として成果を生み出していきます。テーマ(当日発表します)を構成するモチーフ(素材)として、写真や映画、まんがの一コマといった断片の集合が示されます。

数々の断片に対峙しながら、グループで話し合い、そのなかから何枚かを選び出し、世界観やキャラクターの設定を行い、物語の構成を決定します。そして、1つのまとまりをもった作品をつくり上げます。そのとき、自分1人で制作するのではなく、他のメンバーに意見を聞いて、作品を生み出すことを前提とします。資料を再構成(合成、加工)するために、グループのみんなで協力して、写真スタジオ、映画スタジオ、まんが・アニメーションスタジオを、縦横無尽に使用してください。作品制作後、グループ単位で簡単なプレゼンテーションを予定しています。

AO入試(前期)評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。

※実習体験で制作した作品は、評価の対象とはなりません。



制作風景



グループ討議

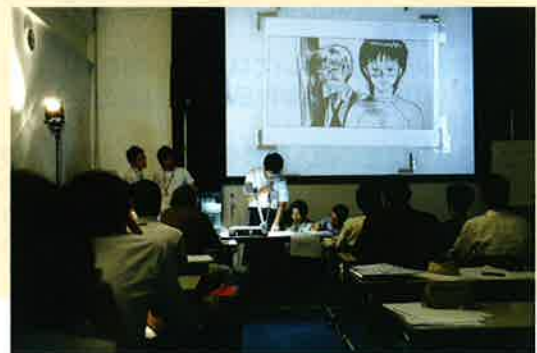
AO入試(後期)選考方法

① エントリーシート

志望動機などを600字以内で、自由に記述してください。

② 面談

教員と受験生、お互いの理解を深めるとともに、本人の適性や意欲、秘められた可能性などを見出すことを目的とします。自分をアピールできる効果的な自己PR資料(作品に限らず、どのような形式のものでもかまいません)を持参してください。



グループでプレゼンテーション

AO入試(後期)評価方法

上記選考項目を総合的に評価します。

AO入学準備プログラム (前・後期共通)

メディア表現学科は、多様なメディアを用いてその内容をプロデュースすることを基本としています。そのためには、過去の作品に触れることが重要です。写真、映画、まんが、アニメーションの傑作を見て、その感想をイメージや文字で表現してもらいます。2回の課題提出を予定しています。課題に対しては、学科教員がコメントをつけて返却し、今後の学習の参考になるようにしています。

▼昨年度例

よい作品を制作するためには、これまでに生み出されてきた傑作と呼ばれる作品を多数見ることが重要です。しかし、みなさんはまだ、メディア表現の大海に揉まれる木の葉のような存在です。

そこで、確かな道しるべとして、メディア表現学科の教員が選定した非常に重要な作品をリスト化しました(約120作品。写真集、映画、まんが、アニメーション他、文学も含む)。みなさんは、このなかから5作品を2回に分けて、計10作品を選択し、注意深く鑑賞してください。そして、鑑賞した作品に対して、自分のことばで自分の分析や見解を書いてください。思ったことを素直に書いていただければ結構です。1作品800字(1作品につき、同封の原稿用紙4枚使用)とします。課題は2回に分けて、5作品ずつ提出してください。

1. 課題提出①

10作品のうち5作品について、課題を提出。

2. 課題提出②

残りの5作品について、課題を提出。